福祉教育７つの実践

～社会的包摂にむけた福祉教育プログラムモデル事業報告会～

－開催にあたって－

生活困窮者問題をはじめ、ホームレス、ニート、ゴミ屋敷など福祉問題、生活問題が深刻化するなか、これらの要因として社会的孤立や排除が指摘されていますが、誰もが社会参加できる地域づくりのためには、福祉教育の視点がより大切になってきています。

全社協では、平成25年度社会的包摂にむけた福祉教育のあり方研究会において開発した福祉教育プログラムの普及啓発を図るとともに、プログラムの精査、課題を整理するため、本年度、モデルとしてプログラムを実施いただける社協を公募し、７つの社協でプログラムを実施しました。

本報告会では、プログラムを実施した社協の担当者から報告を受けるとともに、実施過程での留意点など、具体的なプログラム実施を通して、参加者が地域に戻って福祉教育プログラムを実践的に実施できるように紐解いていきます。

１.主　催　　社会福祉法人 全国社会福祉協議会

２.日　時　　平成28年3月18日(金)　10：30　～　17：00

３.会　場　　タイム24ビル（東京都江東区青海2-4-32）

４.対　象　　○福祉教育推進・支援者（社協職員，福祉施設職員，民生委員・児童委員，ＮＰＯ，学習サポーター，地域福祉関係者など）
○学校・教育関係者（教育委員会職員，教育行政関係者，特別支援学級等教職　員，学校役職員　など）
○日本福祉教育・ボランティア学習学会会員，大学生，院生，その他参加を希望する者

５.定　員　　100名　（先着順／定員になり次第、締切とさせていただきます）

６.参加費　　3,000円（昼食代別）

※昼食につきましては、参加申込時にお申込みいただけます。詳細は、別紙「参加・昼食申込書」をご参照ください。

◆プログラム

10:00～10:30	受付（会場：タイム 24 ビル 2 階 202 研修室）
10:30～10：35	■開会　（会場：タイム 24 ビル 2 階 202 研修室） ・オリエンテーション ・ご挨拶
全体会①	
10：35～11:15	■基調説明 「社会的包摂にむけた福祉教育の実践」（仮題） 講師　原田　正樹　氏（日本福祉大学　教授）
11:15～12:15	■プログラム実施　報告 コーディネーター　原田　正樹　氏（日本福祉大学　教授） ①　ＩＣＦの視点を活かした福祉教育プログラム　～ちがいと同じ～ 調整中（宮城県女川町社会福祉協議会） ②　気になる人たちマップ　～西岳地区支えあいマップづくり～ 大牟田　智子　氏（宮崎県都城市社会福祉協議会） ③　コンフリクトを対話のチャンスへと変える～出会いと対話のワークショップ～ 三宅　啓太　氏（岡山県社会福祉協議会） ④　社会的包摂を考えるロールプレイ 奥田　詩織　氏（三重県伊賀市社会福祉協議会） ⑤　盾を作るワークショップ 学校で起こることは「地域」でも起こる ～それぞれの価値観や地域のコンフリクトについて学ぶ～ 丸山　真利奈　氏（愛媛県八幡浜市社会福祉協議会） ⑥　ぼくたちのまちを知るワークショップ ～ぼくたち・わたしたちの“早岐”を知るワークショップ～ 調整中（長崎県佐世保市社会福祉協議会） ⑦　中学校～セーフティネットを知るプログラム～ 林　省吾　氏（熊本県合志市社会福祉協議会） ７つの実施社協に、実際に実施したプログラムの概要をご報告いただきます。午後の分科会では、この報告を聞いて、もっと詳しく聞いてみたいと思う分科会に分かれ、より詳細にかつ分析的にお話を聞いていただきます。
12：15～12:35	■プログラムのポイント整理 コーディネーター　原田　正樹　氏（日本福祉大学　教授）
12：35～12：40	午後の分科会の振り分け
12:40～13:30	休憩

分科会	
13:30～15:50	■第１分科会　（2 階研修室 202） ファシリテーター　原田　正樹　氏（日本福祉大学　教授） 事例①　ＩＣＦの視点を活かした福祉教育プログラム 調整中（宮城県女川町社会福祉協議会） 事例②　気になる人たちマップ 大牟田　智子　氏（宮崎県都城市社会福祉協議会） 事例③　盾を作るワークショップ 丸山　真利奈　氏（愛媛県八幡浜市社会福祉協議会） ■第２分科会　（2 階研修室 201） ファシリテーター　野尻　紀恵　氏（日本福祉大学　准教授） 事例①　ぼくたちのまちを知るワークショップ 調整中（長崎県佐世保市社会福祉協議会） 事例②　セーフティネットを知るプログラム 林　省吾　氏（熊本県合志市社会福祉協議会） ■第３分科会　（2 階研修室 205） ファシリテーター　室田　信一　氏（首都大学東京　准教授） 事例①　コンフリクトを対話のチャンスへと変える 三宅　啓太　氏（岡山県社会福祉協議会） 事例②　社会的包摂を考えるロールプレイ 奥田　詩織　氏（三重県伊賀市社会福祉協議会）
15:50～16:00	移動・休憩
全体会②	
16:00～17:00	■対談 ７つのプログラムを終えて～プログラム実施における留意点など～ 原田　正樹　氏（日本福祉大学　教授） 野尻　紀恵　氏（日本福祉大学　准教授） 室田　信一　氏（首都大学東京　准教授）

□分科会について

午前中の全体会で７つの事例発表を聞いていただいた後に、ご自身で参加されたい分科会に参加いただきます。※よって申込時に分科会の希望は伺わずに、当日全体会を聞いた後に決めていただきます。

なお、会場都合により一つの分科会にご参加いただける人数に限りがありますので、万一会場に入りきらない場合には、第二希望の分科会にご移動をお願いする場合がございますが、ご了承いただきますようお願いします。

□内容に関する問合せ先：

内容に関する問合せ先
全国社会福祉協議会・全国ボランティア・市民活動振興センター（担当　大場）
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
電話：03-3581-4656　FAX：03-3581-7858　e メール：vc00000@shakyo.or.jp
http://www.zcwvc.net/（本要綱・申込書のダウンロードもできます）

□参加申込先方法、申込等に関する問合せ先：

別添「参加のご案内」をご参照のうえ、所定の申込用紙に必要事項をご記入いただき、名鉄観光サービス㈱に郵送または FAX にて送付ください。開催 1 週間前までに参加券等が到着しなかった場合には名鉄観光サービスにお問い合わせください。

ウェブサイト（http://www.zcwvc.net/）からも開催要綱・申込書をダウンロードできます。また、Email による開催要綱・申込書の請求も可能です（vc00000@shakyo.or.jp）。ただし、いずれの場合も申込書は名鉄観光サービス㈱に郵送あるいは FAX にて送付してください。

参加申込方法・申込等に関する問合せ先

名鉄観光サービス㈱ 新霞が関支店【担当：波多野（はたの）・山辺】
〒100-0013　東京都千代田区霞が関 3-3-2　新霞が関ビルＬＢ階
電話：03-3595-1121　FAX：03-3595-1119
受付時間　平日 9:30～17:30　土日祝祭日休業

□個人情報について

申込書等に記載された個人情報については、本セミナーの運営目的にのみ使用します。セミナー資料にはお名前、所属先、役職名の一覧表（名簿）を掲載いたします。

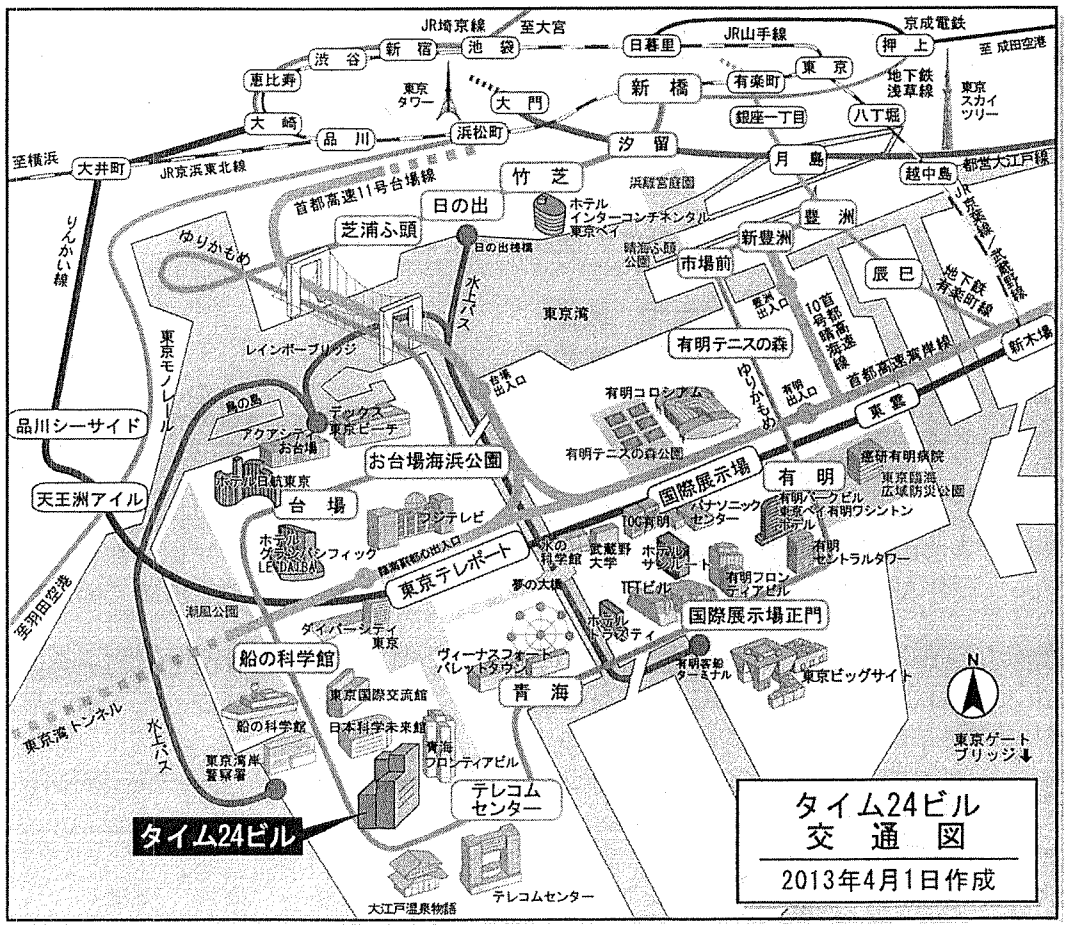
なお、事務取扱を委託する名鉄観光サービス㈱と全国社会福祉協議会は個人情報の取り扱いにかかわる覚書をかわしています。

□会場案内

タイム 24 ビル　2 階研修室 202　他

〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-32（ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車徒歩 2 分）

タイム24ビルへのアクセス（ ：周辺の宿泊施設）



福祉教育７つの実践
～社会的包摂にむけた福祉教育プログラムモデル事業報告会～

参加・昼食申込書 （参加申込方法のご案内）

日　　時　平成 28 年 3 月 18 日(金) 10:30 開会･17:00 閉会
会　　場　タイム 24 ビル 2 階 研修室 202 他 （東京都江東区青海 2-4-32）
定　　員　100 名 ※定員に達した時点で受付を終了させていただきます。ご了承ください。
参 加 費　3,000 円
昼 食 代　1,100 円（希望者のみ。事前にお申込みください）

申込方法について

参加をご希望の方は下記「参加申込欄」に必要事項を記入の上 FAX にてお申込みください。
事務手続上、**３月４日(金)** を申込締切日とさせていただきます。
開催日の 1 週間前に参加券および送金についてのご案内を郵送させていただきます。到着後送金のお手続きをお願いします。

申込後の変更、取消について

お申込み後の変更および参加取消のご連絡につきましては、申込時の本申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上名鉄観光サービス㈱新霞が関支店まで再度FAX送信をお願いします。
なお、参加費入金後の参加取消に関しましては参加費の返金はございません。資料の発送をもって代えさせていただきます。
昼食取消につきましては 3 月 10 日までは取消料不要です(3 月 11 日より 100%となります)。

申込欄

新規申込 ・ 内容変更 ・ 参加取消	申込日	月　日

都道府県 指定都市		所属先 (社協名･団体名等)	
所属先 所在地 (連絡先)	郵便番号	※参加券等の発送先となりますので正確にご記入ください。	
	住 所		
	電 話	FAX	申込ご担当者　様
通信欄			

	参加者氏名	フリガナ	職名	昼食申込	備考
1				する ・ しない	
2				する ・ しない	
3				する ・ しない	

費用計算欄	お申込み内容に基づく費用計算をお願いします。		
	①参加費	②昼食代	①+② 費用合計額
	3,000 円 × [　　]名分	1,100 円 × [　　]名分	円

申込書送信先＞ 名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野(はたの)･山辺(やまべ)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階
FAX 03-3595-1119 添書は不要です
電話 03-3595-1121 受付時間 平日:9:30～17:30（土日祝日は休業となります）

変更･取消が生じた場合は本申込書を訂正箇所がわかるよう修正の上、再度 FAX 送信をお願いします。